

＜国の動向＞

スポーツ庁および文化庁の指針「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン（令和4年12月）」が示された。

背景：①生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保 ②教員の働き方改革

○教育課程外の活動である学校部活動について、実施する場合の適正な運営等の在り方を、従来のガイドラインの内容を踏まえつつ示す。

○学校部活動の維持が困難となる前に、学校と地域との連携・協働により生徒の活動の場として整備すべき新たな地域クラブ活動の在り方を示す。

○令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間とする新たなスポーツ・文化芸術環境整備に当たり、多くの関係者が連携・協働して段階的・計画的に取り組むため、その進め方等について示す。

○学校部活動の参加者だけでなく、地域クラブ活動の参加者のニーズ等に応じた大会等の運営の在り方を示す。

区の現状（令和5年度部活動実施状況調査より）

運動部活動：235 ※うち休日活動している部活は210（89.4%）

文化部活動：176 ※うち休日活動している部活は28（15.9%）

生徒数 13393名 運動部 7428名（55.5%）

文化部 4052名（30.3%）

無所属 1913名（14.3%）

部活動指導員：23名配置（19校配置）※令和6年度

部活動外部指導員：443名

練馬区立中学校部活動アンケート（令和5年11月実施）

○休日に部活動の代わりとして地域の活動（例えばスポーツ教室や音楽教室等）が実施された場合、参加しますか。（生徒）

①興味がある活動があれば参加したい 51.7%

②学校の部活動でないならば参加しない 20.1%

○部活動において、困っていることは何ですか。（保護者）

①専門性の高い指導が受けられていない 22.3%

②特になし 32.0%

○どの程度活動して欲しいか（生徒・保護者）

①平日休日ともに活動して欲しい 40.5%・48.5%

②平日のみでよい 58.5%・51.2%

○部活動において負担に感じていることは何ですか。（教員）

①平日の勤務時間外に指導すること 71.1%

②休日に指導すること 65.3%

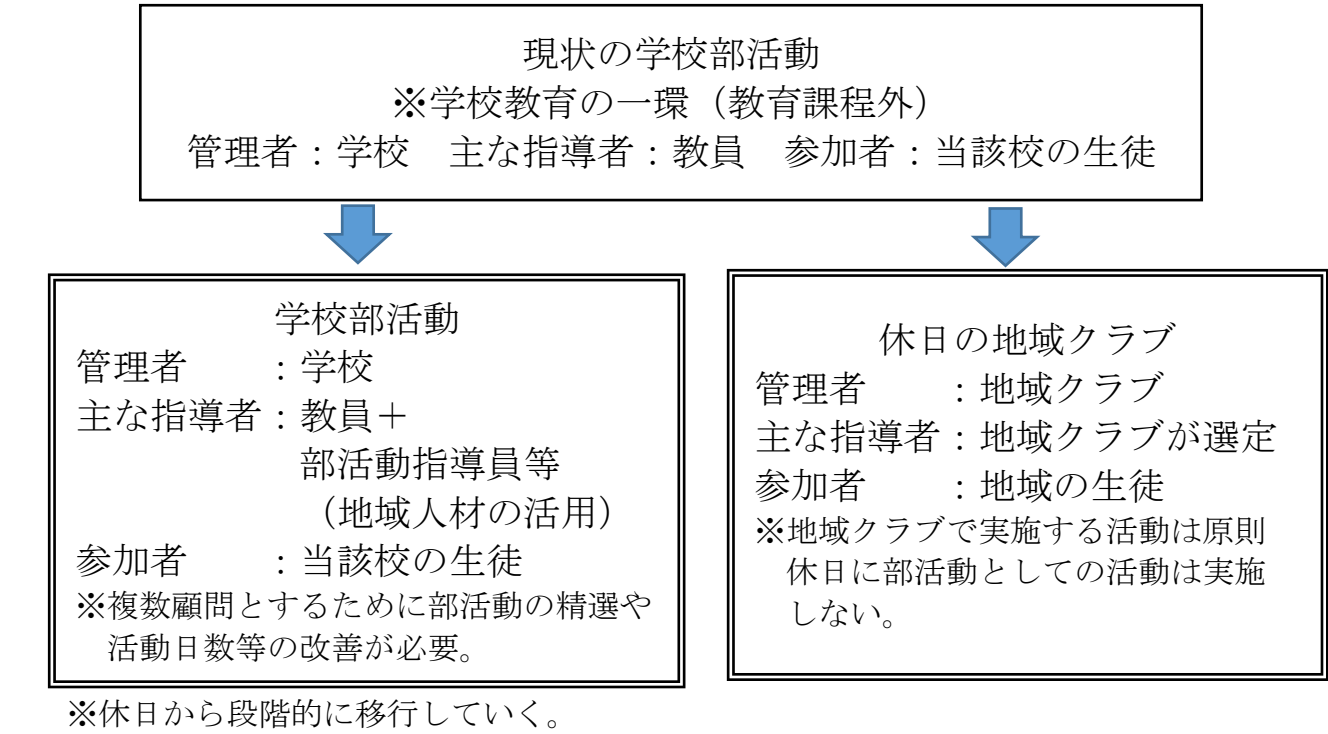
○今後顧問を引き受けますか。

①引き受ける 24.1%

②条件次第では引き受ける 43.3%

67, 4%

＜方向性＞



部活動在り方検討委員会

○令和6年度の目標 ◆練馬区立中学校地域部活動モデルの検討
◆「部活動の在り方の方針」の改訂（地域移行の方針策定）

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
6月24日	7月	10月	12月	2月